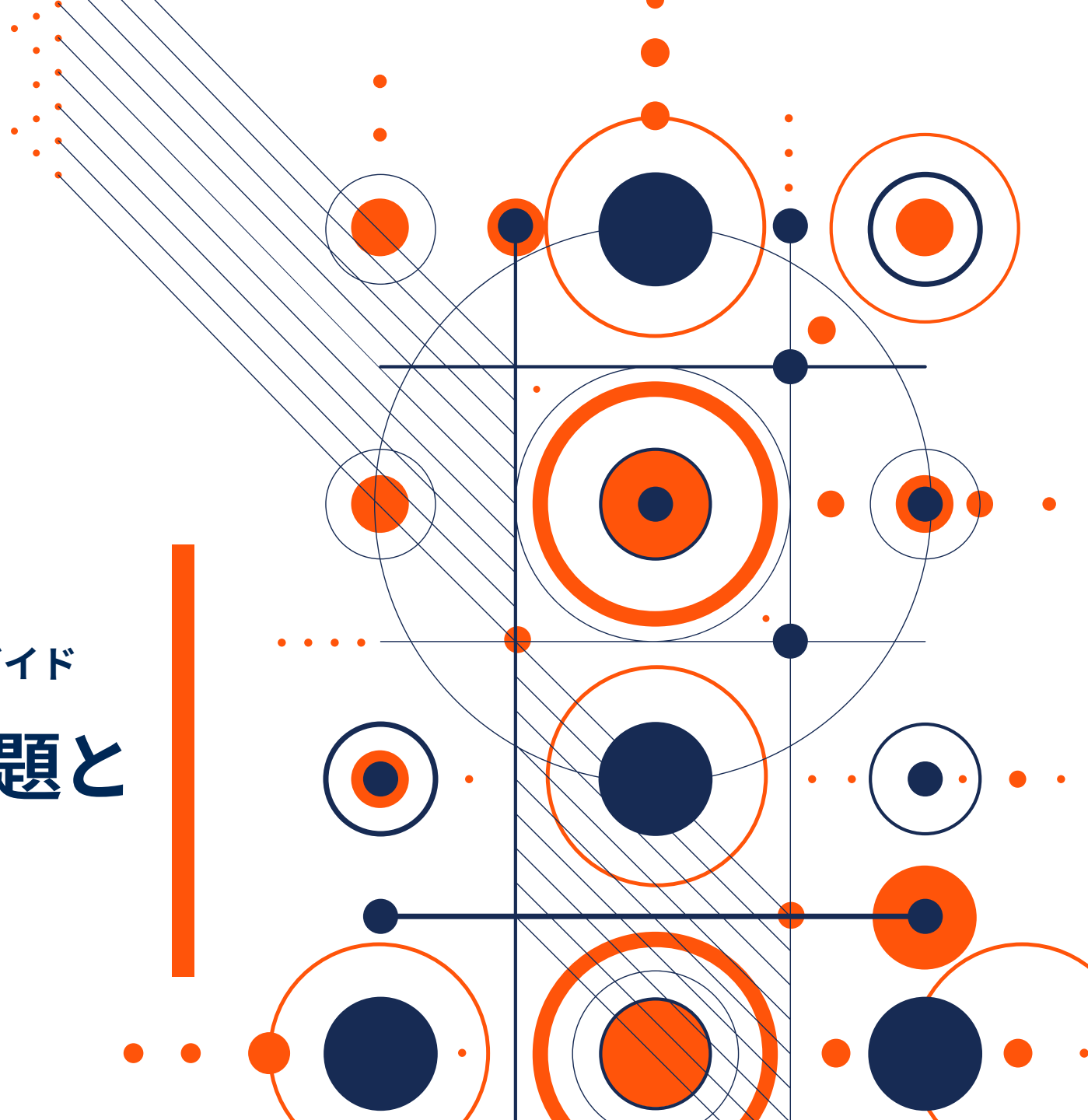


Guide 1 of 5

ビジネスで効果的な意思決定を行うためのガイド

# 意思決定プロセスの課題と 着手すべきアクション



## 2023 年までに、

大企業の 33% 以上は、意思決定インテリジェンス (Decision Intelligence, DII) を実践するアナリストを擁するようになるでしょう。

出典：Gartner

今日の意思決定に必要なのは、「コネクテッド (Connected)」「コンテキスト (Contextual)」「継続 (Continuous)」であり、そのために人間と機械が共生関係を築き、最大限に高めあうことが求められています。

しかし、意思決定を下し、それらをつなげるだけでは不十分です。最終的に、意思決定は行動を引き起こすものでなければなりません。

データ・ドリブンな組織は、データ、アナリティクス、人工知能 (AI) の力を活用して、競争優位性を高めており、リエンジニアリングされた意思決定によって、真の価値を実現しています。

では、何から始めたらよいのでしょうか。

意思決定のプロセスを理解し、本書で示すフレームワークを用いてコアとなる意思決定を整合させることで、前へ踏み出すための対話を開始し、ビジネスケースを構築できるようになります。

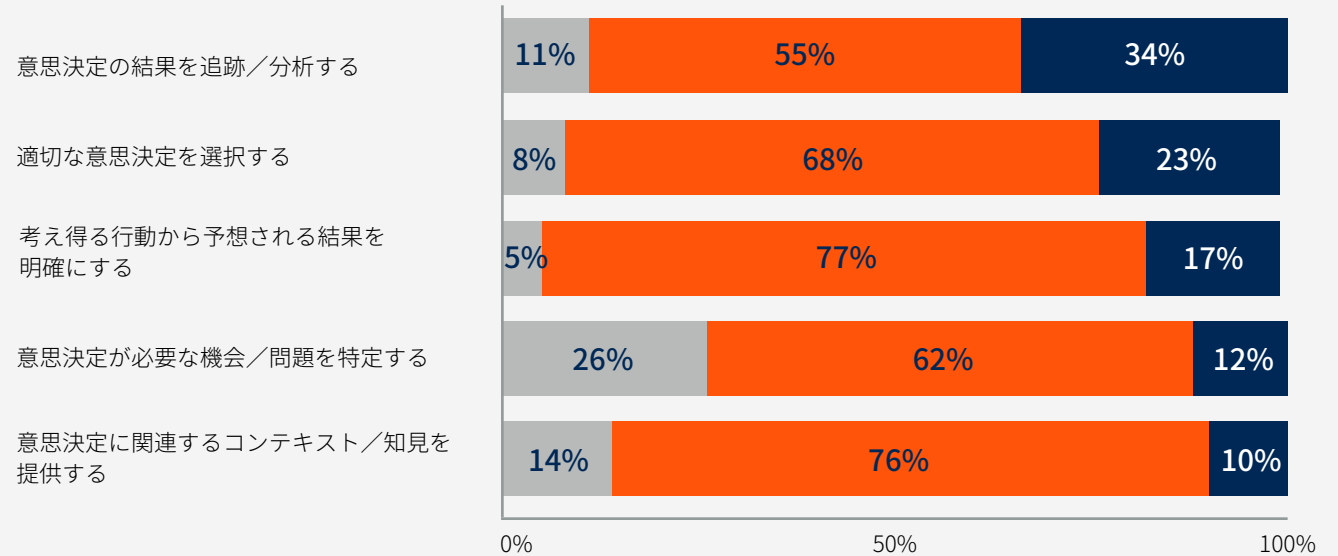


**Carlie Idoine**  
VP Analyst,  
Data & Analytics

### 意思決定プロセスにおける課題

1 = まったく困難ではない ~ 7 = 極めて困難である

■ 困難ではない (評価 1、2)    ■ 中間の3つの回答 (評価 3、4、5)    ■ 困難である (評価 6、7)



備考：端数処理のため合計が 100% にならないことがあります。  
n=132 (「不明」を除く全回答者)  
質問：「ご自身の経験では、意思決定プロセスの各段階はどれほど困難ですか」  
出典：Gartner 2021 Reengineering the Decision Survey  
Gartner's One Circle Research Circle Members and external sample

## 本ガイドの活用方法

### 準備

1  
自社における意思決定がどうあるべきかを明確に示します。

### 確立

2  
意思決定を下す厳格な道筋に沿ってステークホルダーを協調させます。

### エンゲージメント

3  
データ／アナリティクスのイニシアティブに応じてビジネスケースを売り込む能力を構築します。

### 実行に移す際のヒント

4  
意思決定の影響を追跡します。

本 eBook 「意思決定プロセスの課題と着手すべきアクション」は、「ビジネスで効果的な意思決定を行うためのガイド」シリーズ全五巻の第一巻です。意思決定の継続的な改善を行うために、本シリーズをお役立てください。

シリーズ 『ビジネスで効果的な意思決定を行うためのガイド』【全五巻】 - 日本語版順次公開予定

1. 意思決定プロセスの課題と着手すべきアクション (本 eBook)
2. [Prioritizing Data and Analytics Around Value](#)
3. [When to Augment Decisions With Artificial Intelligence](#)
4. [Understand the Role of Data Fabric](#)
5. [Incorporating the Skills and Capabilities Your D&A Organization Needs](#)

## 準備

## 自社における意思決定の望ましい将来像を定義する

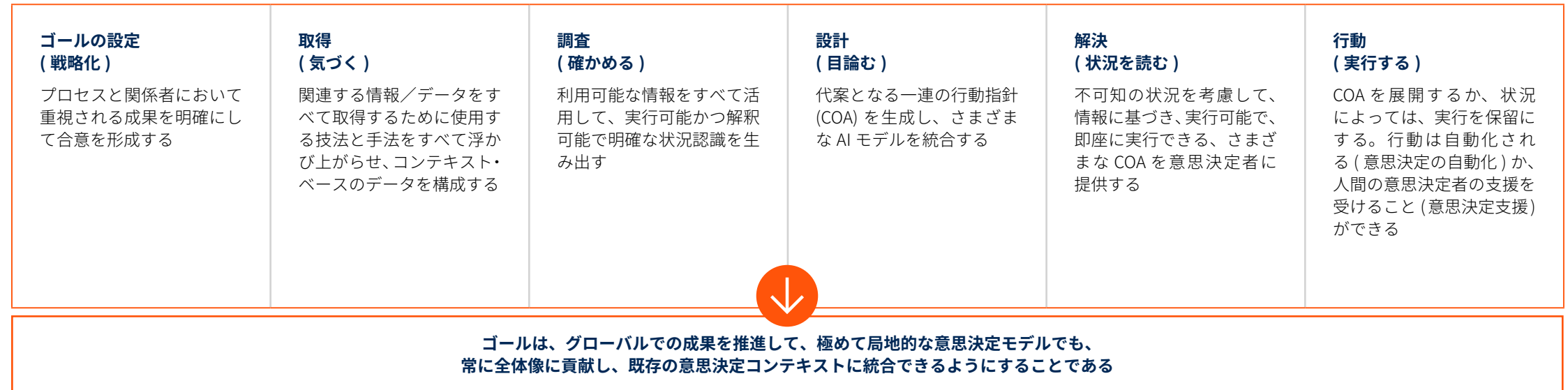
最初の大きな課題は、「何から始めるか」という根本的なものです。まず、自社の現状について考えます。「将来的にはどのような状態が望ましいか」「リエンジニアリングされた意思決定は自社をどのように前進させるか」を自問します。例えば、ゴールはデジタル・トランスフォーメーションを推進することでしょうか、それとも競争優位性を高めることでしょうか。

	現在の意思決定	リエンジニアリングされた意思決定
小売業の例	<ul style="list-style-type: none"> <li>信用リスクの評価や次善のオファーの提示といったオペレーション上の意思決定は、個別に手動で行われ、新規／既存の顧客にどのようにサービスを提供するのか（あるいは提供しないのか）の意思決定とは関連性がない</li> <li>オペレーション上の意思決定をサポートするリソースの有無に対する影響は考慮されない</li> <li>透明性とつながりが欠如しているため、プロダクト・ミックスや Web コマースに関する戦略的意思決定を評価／成立させることが困難になっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意思決定はつながっている（コネクテッドである）。依存関係や協働のために、意思決定の上流と下流でより多くの人に関わる</li> <li>意思決定は継続している（コンティニュアスである）。意思決定の自動化、拡張力、適時性が強化される</li> <li>意思決定は状況に依存している（コンテキストである）。イベントやトランザクションが増えている場合は、内外部のデータ・ソースを組み合わせることで状況認識力を高める</li> </ul>
自社の状況		

## 確立

# 意思決定を下す厳格な道筋に沿ってステークホルダーを協調させる

主要なステークホルダーと部門を横断して連携し、体系的かつ厳格なアプローチで意思決定に臨みます。



### 以下の Gartner のリソースをご活用いただけます。\*

\* 契約されているサービスにより本ドキュメントを閲覧いただけない場合もございますので、ご了承ください。

#### IT Score for Data & Analytics

データ／アナリティクス (D&A) 機能の主要な目的に対する組織の成熟度を評価するツール。D&A リーダーは、この新しいモデル活用することで、ガバナンス、データ統合／管理、分析コンテンツ作成などの領域における自社の成熟度をより的確に評価できるようになります。

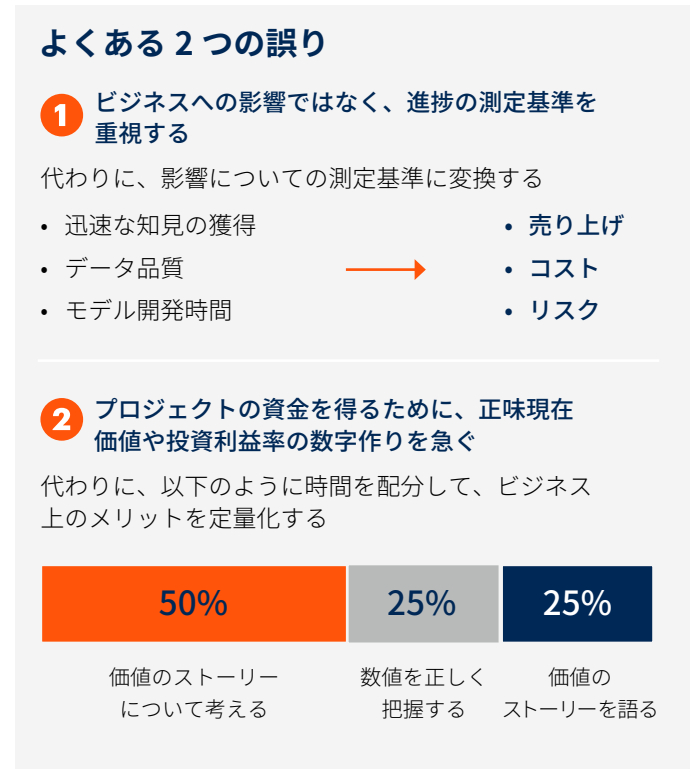
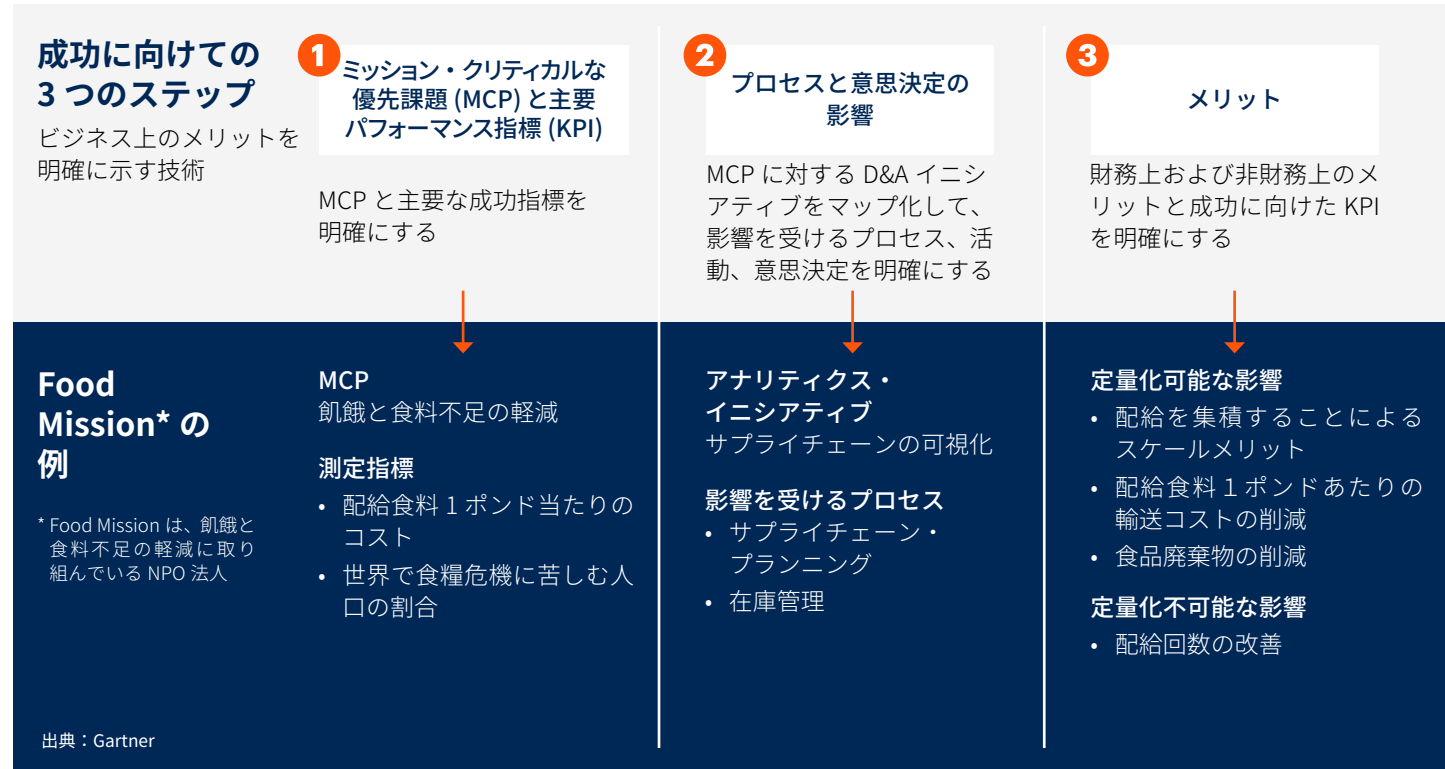
#### Decision Intelligence Is the Near Future of Decision Making

Gartner の意思決定インテリジェンス・モデルは、意思決定を下す際の中核要素を明らかにします。このモデルを使って意思決定プロセス全体のギャップや弱点を探ることができます。

## エンゲージメント

# データ／アナリティクス (以下D&A) のビジネスケースを売り込むために必要な能力を構築する

D&A チームは、経営幹部をはじめとするビジネス・リーダーに D&A イニシアティブのメリットを売り込むために、ストーリーテリングの能力を構築する必要があります。

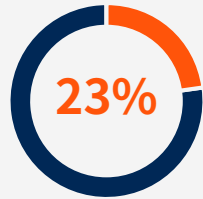


## 実行に移す際のヒント

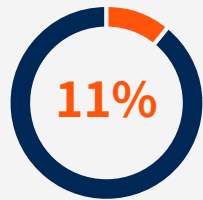
### 意思決定の影響を追跡する

多くの組織は、意思決定に際して、過去の意思決定の影響を認識さえしていません。最近の Gartner の調査で明らかになったのは、意思決定の結果を追跡／分析することが、意思決定における最も困難な要素であるということです。

#### 大半の組織は一貫した方法で結果を追跡していない



意思決定の結果を常に追跡している組織はわずか 23%



適切な指標を用いて、一貫した方法で結果を追跡している組織はわずか 11%

#### 結果を追跡している場合も、好ましくない意思決定の再調査がほとんど



好ましい意思決定よりも好ましくない意思決定を頻繁に見直す組織が 25%



好ましくない意思決定よりも好ましい意思決定を頻繁に見直す組織はわずか 8%

#### 過去の意思決定を丁寧に見直す

- 1 結果が追跡されていない意思決定、あるいは適切な成功指標が用いられていない意思決定を特定する
- 2 今後も活用すべきベスト・プラクティスを明確にするため、好ましい意思決定を再評価するメリットを軽視しないようにする



# 実用的で客観的な知見

より良いビジネス上の意思決定を下すために、  
以下のようなリソース／ツールを無償でご利用いただけます。

## Roadmap

[Enhance Your Roadmap for Data and Analytics Governance \(英語\)](#)

適切なガバナンス基盤を設置します。

## Webinar

[データ・ドリブンな企業になるには、誰が何をすれば良いのか](#)

戦略とオペレーティング・モデルを結び付けます。

## Resource Hub

[最高データ／アナリティクス責任者 \(CDAO\) の焦点：データ／アナリティクス主導のリーダーシップを確立](#)

D&A を活用して競争優位性を高めます。

## Roadmap

[データ／アナリティクスの活用でデジタル化による成長を推進](#)

D&A のベスト・プラクティスに従って戦略を策定します。

本 eBook 「意思決定プロセスの課題と着手すべきアクション」は、「ビジネスで効果的な意思決定を行うためのガイド」シリーズ全五巻の第一巻です。意思決定の継続的な改善を行うために、本シリーズをお役立てください。

シリーズ [ビジネスで効果的な意思決定を行うためのガイド【全五巻】](#) - 日本語版順次公開予定

1. [意思決定プロセスの課題と着手すべきアクション \(本eBook\)](#)
2. [Prioritizing Data and Analytics Around Value](#)
3. [When to Augment Decisions With Artificial Intelligence](#)
4. [Understand the Role of Data Fabric](#)
5. [Incorporating the Skills and Capabilities Your D&A Organization Needs](#)

Gartner のお客様は [クライアント・ポータル](#) でさらに多くのリソースをご利用いただけます。 [ログイン](#)

# Connect With Us

ガートナーは、経営幹部およびそのチームに対し、実行可能かつ客観的な知見を提供しています。ガートナーの深い専門知識によるガイダンスやツールは、組織のミッション・クリティカルなビジネス課題についてより迅速でスマートな意思決定を下し、より大きな成果を獲得することを可能にします。

**弊社サービス全般に関するお問い合わせ先**

E-Mail : [japan.sales@gartner.com](mailto:japan.sales@gartner.com)

**ビジネスを成功に導く Gartner のサービス**

[www.gartner.co.jp/ja/information-technology](http://www.gartner.co.jp/ja/information-technology)

**最新の知見をご確認ください**

